

くずまき 議会だより



27年度予算 総額89億円
施設整備に重点予算

2p

新年度注目の事業は

6p

今ここが聞きたい ~ 4議員が一般質問 ~

10p

台湾との交流促進へ決意 常任委員会台湾視察報告

17p

笑顔のつどい 17

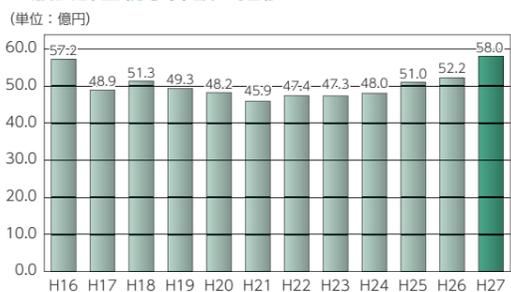


表紙

馬淵川源流太鼓の会
ジュニアの皆さん
(関連18P)

江刈小学校改築など大型事業が集中

一般会計当初予算額の推移



27年度の一般会計当初予算は、58億167万円
で前年度に比べて5億8
163万円、11・1%増
加しました。

一般会計

歳入は、全体の約5割を占める地方交付税が、30億1000万円の前年度に比べて4000万円、1・3%増えました。国・県支出金は8億659万円の前年度に比べて1億6062万円、22・8%増加しました。補助事業などの増によるものです。

町税などの自主財源の割合は13・9%にとどまり、地方交付税などの依存財源に頼る財政構造です。引き続き自主財源の確保に努める必要があります。



昨年7月に開催した、江刈小学校と津軽石小学校（宮古市）との交流事業

3月定例会議

3月定例会議は、3月6日から16日までの11日間の日程で行われました。冒頭、鈴木町長が施政方針を、次に千葉教育委員長が教育行政方針の演述を行いました。

町長から提出された議案は、27年度一般会計予算や看護職員等養成修学資金貸付条例の制定など31件、議員発議案の議会総合条例の改正など2件が提出され、すべて全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。

一般質問では4名の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

27年度予算
総額89億円

施設整備に重点予算

安心して住み続けたいまち
一歩先ゆく山村に



長 鈴木 町 施政方針 (要約)

27年度は国の総合戦略が始まり、これまでの施策の拡充のほか、新たな施策の展開などにより「安心して住み続けたいまち」としての環境を整え、移住者や定住者の増加を図ります。

ハード事業では、江刈小学校校舎改築、総合運動公園多目的グラウンド改修、葛巻病院改築工事、町道茶屋場田子線道路改良、清掃センター大規模改修事業などに取り組みます。

ソフト面では葛巻高校山村留学事業、看護職員等養成修学資金貸付制度の創設、高校生への医療費無料化、妊婦への助成金、60周年記念に関連した各種事業など、新たな取り組みを行います。

27年度は合併から60周年を迎えます。皆さんと積み重ねてきた60年の歩みを共に祝い、「今(とき)をつないで未来へ」をキャッチフレーズに、各種記念事業などを展開し、一年間を通して60周年を町民の皆さんとともに盛り上げていきます。

特別会計

5つの特別会計の当初予算総額は、31億1371万円の前年度に比べて2億4557万円、8・6%増加しました。

葛巻病院の改築事業と江刈簡易水道整備事業が本格的に進むためです。各会計の予算額は、左の表のとおりです。

特別会計当初予算額

会計名	予算額
国民健康保険事業	12億6160万円
簡易水道事業	5億9578万円
農業集落排水事業	1億9446万円
後期高齢者医療事業	7049万円
国民健康保険病院事業	9億9138万円
合 計	31億1371万円

歳出は、江刈小学校校舎改築や町道茶屋場田子線道路改良、清掃センターの大規模改修などのハード事業により、※1投資的経費が前年度に比べて4億5251万円、56・8%増加しました。施設整備に重点的な予算編成です。

一方、人件費は前年度に比べて753万円、1%の減少、公債費（借金返済額）は前年度に比べて1642万円、2・5%減り、※2義務的経費を抑制しました。

一般会計予算の詳しい内訳は、3〜4ページをご覧ください。

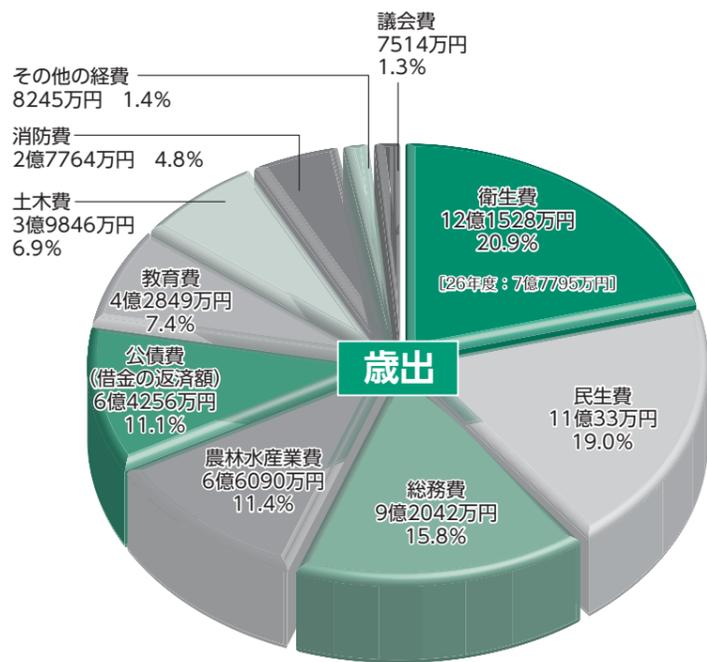
※1 投資的経費：施設建設など将来残るものにかかのお金。
※2 義務的経費：支出が義務づけられ、簡単に削減できないお金。

衛生費が56%増加

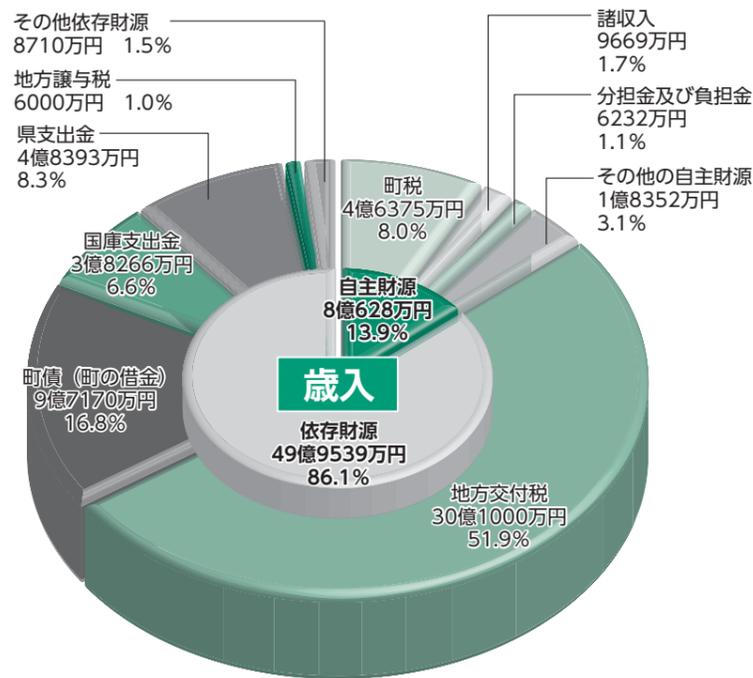
11年ぶりに
55億円を
超えました。



項目	摘要
衛生費	保健・衛生・環境などの事務に充てる経費
民生費	高齢者や障がい者、保育所の運営など社会保障に充てる経費
総務費	町の財産管理や町税の事務などに充てる経費
農林水産業費	農林・畜産業の振興などに充てる経費
公債費	事業のために国などから借入れたお金の元利償還金
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業などに充てる経費
土木費	道路・公園・河川などの建設や維持管理に充てる経費
消防費	防災や災害時の活動などに充てる経費
その他の経費	商工費、労働費、諸支出金、予備費などの経費
議会費	議会の運営に充てる経費



町の貯金は右肩上がり



項目	摘要	
自主財源 (町が自力で収入)	町税	町民税や固定資産税など、町民の皆さんからの税金
	諸収入	町税等の延滞金や預金利子など
	分担金及び負担金	保育所や老人ホームなどの利用者が負担するお金
	その他の自主財源	使用料、手数料など他の収入科目に含まれないお金
依存財源 (国・県などから交付)	地方交付税	町の財政需要の状況により、国から配分されるお金
	町債	事業を行うために国や金融機関などから借りるお金
	国庫支出金	事業を行うために国からもらうお金
	県支出金	事業を行うために県からもらうお金
	地方譲与税	自動車重量税など国税から町に配分されるお金
	その他の依存財源	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金など

27年度一般会計予算を町民一人当たりになると (家計簿に例えると…)

繰出金 9.4%

子供への仕送り
81,000円



854,000円

(27年3月末の人口)
6,796人

人件費 13.4%

食費
115,000円



負担金等 19.1%

年金・保険料等
163,000円



昨年より増改築の費用だけが
増えたね



扶助費 6.8%

医療費等
58,000円



物件費 18.7%

光熱水費等
159,000円



建設事業費 21.5%

家の増改築等
184,000円



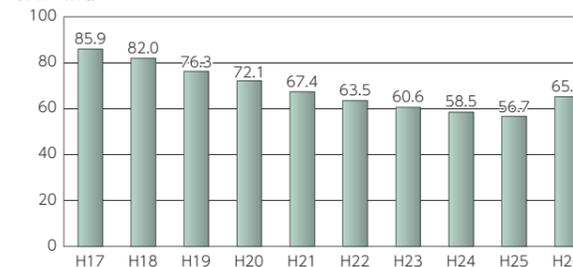
公債費 11.1%

住宅ローン等
94,000円



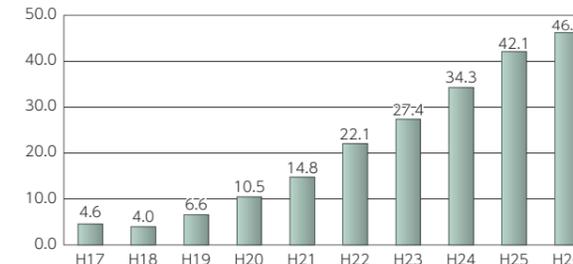
町の借金の推移

(単位: 億円)



町の貯金 (主要4基金) の推移

(単位: 億円)



町の借金と貯金
町の借金(一般会計の町債)の26年度末の見込額は65億1504万円で、前年度に比べて8億4904万円、15%増加しました。江刈小学校校舎改築事業などで、借入金が増えました。町民一人当たり(27年3月末の人口:6796人)、約96万円になります。

町の貯金(※主要4基金)
町の貯金(※主要4基金)の26年度末の見込額は46億1764万円で、前年度に比べて5億6248万円、13.9%増加しました。町民一人当たり、約68万円になります。町の貯金と借金の推移は、左の表のとおりです。

※主要4基金
・財政調整基金
・町債減債基金
・地域づくり振興基金
・公共施設等整備基金

この事業に 注目!

平成27年度の、主な新規事業をお知らせします。

江刈小学校校舎改築事業



予算額
6億
5894万円
(2カ年の予算)

築52年経過した江刈小学校を改築します。27年度に実施設計と解体工事を実施。28年度末の完成を目指します。

葛巻町60周年記念事業



予算額
2500万円

記念式典や記念イベントの開催、オリジナルソングや記念品を作成します。

マタニティーライフサポート事業



予算額
170万円

妊婦検診での交通費や出産準備に必要な経費として、1人5万円助成します。

清掃センター大規模改修事業



予算額
3億
9000万円

築21年経過した既存施設の、焼却炉などの大規模改修。平成41年度の、ごみ処理の広域化に向けて、施設の延命化を図ります。

「^{くずまきまち}葛巻町」という名の
宝箱から、貴重な宝物が
飛び出たぞ～

高校生医療費助成事業



予算額
100万円

乳幼児、児童生徒の医療費助成を、中学校卒業までから高校卒業までに拡充します。

全日本ホルスタイン共進会出品対策補助金



予算額
100万円

27年10月に北海道安平町^{あびら}で開催される、全日本ホルスタイン共進会の出品者に対する助成。

総合運動公園野球場改修事業



予算額
500万円

平成28年度に開催される「希望郷いわて国体」に向けて、総合運動公園野球場を改修します。

3月12日と13日に、27年度当初予算の審査を行いました。主な質疑の内容をお知らせします。

一般一會

町消防団員の新たな確保は 総務 企画

問 消防団員確保対策助成金事業の内容は。

答 消防団員の確保に向けて、各分団に対し充足率などに応じて活動費を助成します。分団当たり、8～10万円程度助成します。

未利用施設解体計画は 総務 企画

問 未利用公共施設の解体撤去工事の計画は。

答 解体を予定している施設は、次の表のとおりです。27年度で、当初計画した公共施設の解体が終了します。

27年度解体予定の公共施設	
1	社会体育館の旧浄化槽
2	五日市小学校教員住宅
3	小屋瀬小学校教員住宅

ふるさと納税周知の方法は 総務 企画

問 ふるさと納税寄附金の周知の方法は。

答 町の広報やホームページなどで周知しています。26年度から寄付をされた方に、町の特産品を贈呈しています。

特別一會

公民館図書購入方法は 教育 委員会

問 公民館の図書の購入方法。

答 町民の皆さんや小中学校などからの要望や、担当職員が様々な情報を収集しながら、総合的に判断して購入しています。

国民健康保険加入状況は 国保 会計

問 国保の加入状況や被保険者の状況は。

答 国保加入者は、年々4%程度の減少で、農業者の加入が以前より減っています。加入率は38%で、県内では4番目に高い状況です。

新葛巻病院医師体制は 葛巻 病院

問 新葛巻病院の医師体制は。

答 新病院の診療科は、外科、内科、小児科、産婦人科、眼科で、常勤医師5～6人の体制を、今後も維持する考えです。



消防団による規律訓練大会

町の駅にスロープ設置の考えは 総務 企画

問 町の駅くずまきにスロープが無いと、シルバーカーの上げ下ろしなど不便です。設置の考えはありますか。

答 利便性の向上から、スロープの必要性を認識しています。早い段階に改善する方向で検討します。

妊婦助成事業支給方法は 健康 福祉

問 マタニティライフサポート事業は、くずまき商品券での助成ですか。県内自治体に同様な制度がありますか。

答 若い人たちの経済的負担を軽減し、安心して子どもを産むことができ、環境づくりを推進する事業です。出産の準備に

工事期間中の可燃ごみ処理は 農林 環境

問 清掃センター改修工事期間中の、可燃ごみの処理方法は。町のリサイクルの現状は。

答 改修工事期間は、5カ月の見込みです。この間の可燃ごみの処理は、八幡平市の焼却施設に処理を依頼する予定です。プラスチックごみ、生ごみの分別収集を進め、リサイクル率は30%以上を維持し、県下でもトップクラスの高い水準です。

賛成討論(要約)

山崎 邦廣 議員



27年度一般会計と特別会計予算について、賛成の立場で討論します。

27年度予算は、まちづくりの三つの重点施策、「安心して住み続けたいまちづくり」、「夢のあるまちづくり」、「誇りを持てるまちづくり」の達成に向け、各分野の施策目標や目的を達成するために足る財源を集中した、ソフト・ハード事業のバランスが調整された予算です。

主な事業では、清掃センター大規模改修、江川小学校校舎改築などの

ハード事業、生活環境の整備として水洗化普及支援事業を継続、拡充しています。

また、葛巻町60周年記念事業が盛り込まれ、子育て環境の充実や医療費助成を高校生まで拡大を図っています。葛巻高校山村留学事業は、学校教育の充実を図り、子供たちが将来の夢を持てる機会を拡大するものです。

特別会計では、新葛巻病院の改築事業が、いよいよ目に見える形で進み始めます。

27年度当初予算は、葛巻らしい一歩先を行く取り組みを実践し、50年後も町に誇りを持ち、この町に住んでよかったと思える町の実現に向け、その足掛かりとして着実に前進する内容です。

反対討論なし



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

問 町民の国体参加体制の構築は

答 町民が運営に関わる場面を設定

議員 国内最大のスポーツの祭典「国体」が、28年度当町で初めて開催されます。現時点で当町の国体への取り組み状況が見えなく、町民や各種団体などに戸惑いがあります。町民総ぐるみの国体参加体制づくりの構築を伺います。

町長 町では、26年3月に「希望郷いわて国体葛巻町実行委員会」を設置し、町野球協会、体育協会などの関係団体と連携し、準備を進めています。具体的な事業内容はこれからお知らせし、協力体制の構築を図ります。

自治会、学校、企業などによる「花いっぱい運動」や「歓迎のぼり」、「街路灯へのフラッグ」の掲揚、「町民のボランティア運営スタッフ」の募集などを行い町内環境美化、観光案内、おもてなし気運の醸成に努めます。



2014長崎国体で地域の婦人会の方が、特産品の試食を振る舞う様子

町長 本路線の改良区間は、茶屋場交差点から大橋まで(955m)が第1期工区、大橋から役場裏まで(855m)が第2期工区として実施します。

答 大橋から役場裏間用地交渉を進める

整備を行います。町裏線は、流雪溝機能と充実した道路改良工事を27年度当初予算に計上し、整備します。

野球場には小中学生や高校生による学校単位での応援対応も考え、また、町民の野球場までの送迎は循環バスを運行し、利便性の向上を図ります。

野球場は国体競技施設基準を満たしていますが、27年度は球場内の塗装や芝生の養生を行い、国体時には仮設テントなどの応急設備も考えています。

問 茶屋場田子線今後の見通しは

議員 町道茶屋場田子線の事業の進行状況と、今後の事業見通しは。また、同路線を結ぶ連絡道整備計画、浦子内入口・大橋周辺拡幅整備、町裏線の具体的な改修計画を伺います。

国体は、町の情報を発信する絶好の機会であり、町民が国体運営に関わることで協働意識の向上や健康・体力づくりへの関心が深まることを期待しています。

第1期工区は、26年度予定した道路拡幅の路体盛土に着手し、約500m区間の施工を完了。用地取得、物件移転補償も一部を残しおおむね終了。第2期工区は、用地調査と地権者の土地境界確認を終え、用地交渉の準備を進めます。

連絡道整備は、改良後の通行量の増加が見込まれるとともに事故発生時の対応や有事の際の迂回路の機能を果たすことから、今後整備の検討を進めます。浦子内入口と大橋周辺の拡幅整備は、今年度概略設計調査と地権者などへの説明会を開催し、大橋の架け替えを含めたルート選定に向けた整備を行います。町裏線は、流雪溝機能と充実した道路改良工事を27年度当初予算に計上し、整備します。

～今ここが聞きたい～

3月9日に、4議員が一般質問を行いました。一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。議員の質問できる時間は、1時間以内です。議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧ができます。



たつやなぎ けいいち 辰柳 敬一 議員

問 新葛巻型酪農構想の特色は

答 リーディング牧場の創設など

議員 新葛巻型酪農構想の特色や進行状況、実現に向けての課題を伺います。

町長 本町の酪農は、平成15年に年間4万2867トンであった生乳生産が、平成25年には3万5833トンまで減少しました。搾乳農家数も240戸から157戸に減少するなど、厳しい経営環境が続いています。

この現状を打破して新たな方向性を見いだすために、「新葛巻型酪農構想プロジェクトチーム」を立ち上げ、新酪農振興の指針となる「新葛巻型酪農構想」の策定を進めています。構想の目指す目標に「効率的かつ合理的な生産と酪農の高付加価値化」を掲げ、これを実現するために、①リーディング牧場(地域のモデルとなる牧場)の創設、②畜ふんバイオマスによる熱源供給、③公共牧場の機能強化、④作業外部化組織の育成、⑤個別経営体の規模拡大支援の施策を推進し、酪農生産体制の強化を図る考えです。

一方で、この構想を全て実現するためには約130億円の事業費が見込まれるため、酪農家の財政負担が大きくなるのが課題です。そのため、国や県の支援が不可欠なことから、農林水産省を訪問し事業の実現に向けて要請を行ってきました。今後も引き続き要望を続けます。

なお、既存の事業で実施できるものは、新年度から取り組んでいきます。



海外酪農視察研修で説明を受ける参加者ら(アメリカニューヨーク州)

町長 町づくりにおける3つの重点施策を掲げ、2期目の町政を担当しました。

「安心して住み続けたいまちづくり」として、情報通信基盤の整備や

答 3期目も引き続き町政を担う決意

「山村のモデルとなる町づくり」の取り組みに手応えを感じ、軌道に乗り始めています。そのスピードを加速させ、町民が幸せを実感できる町づくりに取り組みたい思いが強く、引き続き町政を担う決意を固めました。

問 鈴木町政3期目継続の考えは

議員 鈴木町政2期8年の評価と、3期目をどう考えていますか。

100円バスの運行など、町民が「安心」して暮らせる町づくりに取り組みました。「夢のあるまちづくり」の取り組みでは、移住・定住奨励金の創設、保育料の無料化など、生活にゆとりをつくり「夢」を持って活動できる町を目指してきました。「誇り」を持ってまちづくりの取り組みとして、山村にある力や魅力を全国に情報発信し、都市と山村の絆と交流を深め「誇り」に思える山村のモデルとなる町づくりを進めてきました。



おおひら ますもる 大平 守 議員

問 新病院完成予想図の公表は

答 基本設計完了後に町民に周知

議員 新葛巻病院の建設について伺います。基本設計の進行状況は、

町長 新病院は、「安心の医療サービスの提供」、「安らぎとくつろぎのある空間づくり」、「町民が誇れる病院」といった3つの大きな視点で基本設計の作業を進めています。コミュニケーションスペースには、集いの空間や当町出身の漆芸家の作品展示スペースなどを設け、地域住民や病院利用者がコミュニケーションの場として利用できる空間づくりを基本に設計を進めています。



新葛巻病院の建設予定地

議員 完成予想図、施設内見取り図などの公開揭示の予定は。

町長 基本設計完了後の早い時期に、施設外観などの完成予想図や建物内部の配置図などを、広報誌やくずまきテレビを通じて、町民の皆さんにお知らせします。

問 茶屋場田子線遊歩道の整備は

議員 町道茶屋場田子線の整備で法面を活用した新たな町の景観創造、遊歩道の散策ウォーキングロードなどの整備の考えは。また、建設予想図の公開揭示の予定は。

答 約2mの歩行空間確保する計画

町長 堤防の法面を利用した景観的創造を構築する場合、県と協議が必要です。堤防の構造上の要件や設置後の管理を十分に精査する必要があります。また、法面の活用には、さらに検討を要すると思います。

遊歩道や散策路の設置も県と協議が必要です。現在の設計路面構造は、車道に連続した歩行空間として幅1.2mを確保する構造で、この空間を利用した散策やウォーキングが可能と考えます。本路線の整備計画は、国道281号茶屋場交差点から役場裏の町道下町田子線接続部までの延長1810mです。地権者との交渉を進め計画の概要が固まり次第、建設予想図を公表する考えです。



やまざき くにひろ 山崎 邦廣 議員

問 育児相談など充実の考えは

答 柔軟な相談体制の構築を検討

議員 町民や移住者などの安心を向上するために、心の相談や育児相談の態勢をさらに充実させ、担当職員の勤務、居住環境の万全が必要と考えますが、町の取り組み状況を伺います。

町長 人口減少対策の一環として、21年3月から移住定住者向けの奨励金・助成金制度の創設のほか、定住促進住宅の整備など受け入れ態勢の強化を図ってきました。この6年間で、41組105人の移住者を受け入れ、うち18組が45歳未満の若者移住者です。45歳未満の新婚夫婦に贈る新婚ライフサポート金は、23年度の制度創設以降、計42組のカップルに支給しました。今後、地方創生に関連した取り組みをより一層推進し、移住定住者の増加を図る考えです。現在、町が行っている

心の相談事業に、「地域包括支援センター」、「こころの健康づくり連絡会」、「自殺対策推進プロジェクト」による自殺予防対策のほか、健診未受診者を対象とした「うつスクリーニング」、「地域安心生活支援員」、自治会を中心とした組織の「地域見守りネットワーク」事業などにより、要援護者の見守りや相談支援を実施しています。

育児相談の関係では、各種乳幼児教室の開催、家庭訪問や電話相談など幼児の発育や病気のときの対応、予防接種などの相談を行っているほか、育児やしつけ相談では、子育て支援センターの保育士による対応も行っています。27年度から新たな取り組みとして、子育てに関する助成制度、保育サービスなどを掲載した「子



定期的に行っている子育てサロン

育て世帯向けのハンドブック」を作成し、支援策の充実と周知の徹底を図ります。また、相談に関するニーズの多様化や件数の増加が、今後、想定されていくことから、柔軟な相談体制の構築に向けた検討を進めます。現在、町の人口に対する保健師の配置数は7名で、県内でもかなり高い配置状況です。一方で、相談に対するニーズが多様化・複雑化してきています。そのほか、制度改正、災害発生時における要援護者への対応など、保健師や担当職員に求められる職務も多様化、複雑化してきています。今後、新規事業や制度改正などによる事業量の的確に把握し、人員配置や体制の調整を進める考えです。

育て世帯向けのハンドブック」を作成し、支援策の充実と周知の徹底を図ります。また、相談に関するニーズの多様化や件数の増加が、今後、想定されていくことから、柔軟な相談体制の構築に向けた検討を進めます。現在、町の人口に対する保健師の配置数は7名で、県内でもかなり高い配置状況です。一方で、相談に対するニーズが多様化・複雑化してきています。そのほか、制度改正、災害発生時における要援護者への対応など、保健師や担当職員に求められる職務も多様化、複雑化してきています。今後、新規事業や制度改正などによる事業量の的確に把握し、人員配置や体制の調整を進める考えです。

請願の思いを手話で伝える

～「手話言語法（仮称）」の早期制定を要望～

3月定例会議などで、条例の制定や一部改正、請願などの審議が行われ、原案どおり『決定』しました。主な内容は次のとおりです。



本会議場で、請願の趣旨を手話で伝える菊池さん（左）、手話を通訳する七木田さん（右）

請願

●手話言語法制定に関する請願

【紹介議員】

辰柳敬一議員
山崎邦廣議員

【提出者】

一般社団法人岩手県聴覚障害者協会 石川隆（盛岡市）
岩手手話通訳問題研究会 小田嶋夕美（盛岡市）

【内容】手話が音声言語と対等な言語であること、を認め、聞こえない子どもが手話を身に付け、手話で学び、自由に手話をつかえ、手話を言語として普及研究できる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」の早急制定を求めるもの。

【審査結果】審査では、岩手県聴覚障害者協会盛岡支部長の菊池るり子さん、岩手手話通訳問題研究会事務局長の七木田かおるさんが参考人として

条例制定・改正

●看護職員等養成修学資金貸付条例

出席し、手話で請願の趣旨説明をしました。委員からは、「手話は音声言語の代わりになるコミュニケーションの手段であり、全ての人々が地域で共に暮らしている社会が普通の姿である」などの意見がありました。

審査の結果提出された

請願は、『採択』と決定し、内閣総理大臣のほか関係機関に、早期制定を求める意見書を提出しました。

●議員報酬、常勤特別職の給与などの条例改正

名称	支給形態	給料又は報酬（円）			
		改正前	改正後		
町長	月額	675,000	690,000		
副町長	月額	550,000	561,000		
教育長	月額	529,000	534,000		
町議会の議員	議長	月額	253,000	279,000	
	副議長	月額	203,000	227,000	
	議員	月額	188,000	211,000	
農業委員会の委員 教育委員会の委員	会長	月額	29,000	32,000	
	職務代理 委員	月額	24,000	25,000	
	委員	月額	22,000	23,000	
監査委員	識見 議選	年額	308,000	315,000	
	議選	年額	253,000	260,000	
選挙管理委員会の委員	委員長	月額	12,000	15,000	
	委員	月額	9,000	12,000	
固定資産評価審査委員会の委員	委員長	日額	5,500	6,000	
	委員	日額	4,500	5,000	
消防団	団長	年額	150,000	160,000	
	副団長	副団長	年額	105,000	110,000
		本部長	年額	95,000	100,000
	分団長、副本部長、隊長	年額	70,000	75,000	
	副分団長及び副隊長	年額	50,000	55,000	
	部長	年額	42,000	47,000	
班長	年額	25,000	28,000		
	団員	年額	20,500	23,000	

このほかに決定した条例などの内容は、16ページの「議員の判断（議決結果）」をご覧ください。

人事案件

●固定資産評価審査委員会委員の選任（再任）

村木良悦さん（下町）を選任することに同意しました。

任期は、30年4月14日までです。

築52年江刈小学校 改築工事始まる

●一般職の職員の給与に関する条例改正
一般職の給料月額を引き下げし、行政職給料表に6級を新設しました。

●町立児童館条例の改正
放課後児童クラブの対象を、小学校3年生までから6年生までに拡大します。

3月定例会議などで、26年度補正予算の審議が行われ、原案どおり『決定』しました。主な内容は次のとおりです。

26年度補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計	11億8183万円	71億6202万円	
特別会計	国民健康保険事業	4646万円	11億9231万円
	簡易水道事業	△1093万円	5億5264万円
	農業集落排水事業	2万円	2億 78万円
	後期高齢者医療事業	273万円	7417万円
	病院事業（収益的収支）	62万円	13億8753万円

《主な予算の使いみち》*次の事業は27年度への繰り越し事業です。

- 江刈小学校校舎改築事業……………6億4989万円
- 総合運動公園改修事業……………1億9524万円
- 国の経済対策による交付金事業……………6528万円
（地方版総合戦略策定業務、プレミアム付き商品券発行事業、公衆無線ネットワークシステム整備事業、雇用促進奨励金など）



総合運動公園多目的グラウンドの完成予想図

一般会計に11億8183万円追加し、総額を71億6202万円としました。国の経済対策による交付金として、1億5428万円の収入がありました。歳出は、江刈小学校校舎改築事業費6億4989万円、総合運動公園改修事業費1億9524万円が主な内容です。各会計の補正額と主な予算の使いみちは、上の表のとおりです。

補正予算

【主な質疑】

江刈小学校
改築計画は

教育委員会

問 江刈小学校の改築計画の内容と、工事期間中の授業場所は。

答 27年度に解体工事、28年度の春に工事着工し、29年1月の完成を目指します。工事期間中は、江刈中学校の空き教室を利用して授業を行います。

乳製品加工施設
整備の内容は

農林環境

問 乳製品加工施設整備事業の内容は。

答 新たな6次産業化事業として、バター工房と脱脂乳を使った菓子工房を、畜産開発公社に整備を進めます。この施設で、3人程度の雇用を見込んでいます。

台湾との交流促進へ決意



① IGRの畑山茂国際観光アドバイザー（左）と菊池社長（中央）に寄附金を渡す中崎議長
②台湾視察研修報告会の様子

報告会では、鈴木満委員長が現地で省エネに取

り組む金陵女子高級中学を訪問した際に、山村留学やグリーンエネルギーなどの町の取り組みを説明したことや、台北市の旅行者らと意見交換し誘客活動に努めたことを紹介しました。

常任委員会 台湾視察報告会

また、議会では、西和賀町の古民家「清吉稲荷」を台湾へ移設するプロジェクトに10万円を提供しました。これは、西和賀町国際観光振興アドバイザーのIGRいわて銀河鉄道・畑山茂氏を通じて、清吉稲荷移設日台交流事業実行委員会に贈呈されました。

議員の判断〈議決結果〉



○3月定例会議などで、議員の判断で決定した議案（※今回は賛否が分かれた議案はありませんでした）

議案番号	議員名	議決結果	山崎邦廣	大平守	柴田勇雄	鈴木満	姉帯春治	小谷地喜代治	山岸はる美	辰柳敬一	高宮一明	中崎和久
議案1号	平成27年度葛巻町一般会計予算…予算額58億167万円。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案2号	平成27年度葛巻町国民健康保険事業勘定特別会計予算…予算額12億6160万円。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案3号	平成27年度葛巻町簡易水道事業特別会計予算…予算額5億9578万円。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案4号	平成27年度葛巻町農業集落排水事業特別会計予算…予算額1億9446万円。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案5号	平成27年度葛巻町後期高齢者医療事業特別会計予算…予算額7049万円。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案6号	平成27年度葛巻町国民健康保険病院事業会計予算…収益的収支の予算額9億9138万円。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案7号	平成26年度葛巻町一般会計補正予算（第6号）…9億8万円を追加して予算額を68億8027万円に。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案8号	平成26年度葛巻町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）…4646万円を追加して予算額を11億9231万円に。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案9号	平成26年度葛巻町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）…給水施設建設費の減額などにより、補正後の予算額を5億5264万円に。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案10号	平成26年度葛巻町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）…2万円を追加して補正後の予算額を2億78万円に。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案11号	平成26年度葛巻町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）…273万円を追加して予算額を7417万円に。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案12号	平成26年度葛巻町国民健康保険病院事業会計補正予算（第3号）…病院建設費の増額などにより、収益的収支の予算額を13億8757万円に。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案13号	行政手続条例の一部を改正する条例…国民の権利利益保護の充実のための手続きを整備。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案14号	議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例…議会議員の報酬額の引き上げ。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案15号	非常勤特別職の職員の報酬に関する条例の一部を改正する条例…非常勤特別職（農業委員会の委員など）の報酬額の引き上げ。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案16号	常勤特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例…常勤特別職（町長、副町長、教育長）の給料額を引き上げ。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案17号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例…一般職の給料月額を引き下げ、行政職給料表6級の新設など。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案18号	葛巻町職員費用弁償及び旅費支給条例の一部を改正する条例…国家公務員等の旅費に関する法律に準じて、赴任に係る旅費などを新たに規定。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案19号	葛巻町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例…道路占用料を平均で17%引き下げ。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案20号	葛巻町消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例の一部を改正する条例…消防団員の報酬額を引き上げ。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案21号	葛巻町社会教育委員条例の一部を改正する条例…社会教育法の改正により、社会教育委員の委嘱基準を条例で定める。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案22号	葛巻町保育の必要性の認定基準に関する条例…子ども子育て支援法の施行により、保育の必要性の認定に関する基準を定める。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案23号	看護職員等養成修学資金貸付条例…町の医療施設等で、看護師等の技術職員として従事しようとする人への、修学資金の貸付制度を新たに制定。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案24号	教育長の勤務時間その他の勤務条件及び職務に専念する義務の特例に関する条例…教育長の勤務時間、職務に専念する義務の特例などを整備。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案25号	養護老人ホーム葛巻荘に係る指定管理者の指定の変更に関し議決を求めることについて…指定管理期間を1年間延長。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案26号	農業体験交流施設に係る指定管理者の指定の変更に関し議決を求めることについて…指定管理期間を1年間延長。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案27号	葛巻町過疎地域自立促進計画の変更に関し議決を求めることについて…町の重要施策の追加修正による計画の変更。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案28号	葛巻町辺地総合整備計画の変更に関し議決を求めることについて…土谷川元木辺地、星野辺地に新たな事業を追加することによる計画の変更。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案29号	盛岡北部行政事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて…盛岡北部行政事務組合規約の一部変更の協議。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案30号	養護老人ホーム設置条例の一部を改正する条例…指定管理者の指定の手続き等に関する規定を、他の公の施設と同様の手続きで処理する規定に改正。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案31号	平成26年度葛巻町一般会計補正予算（第7号）…2億8175万円を追加して予算額を71億6202万円に。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案32号	町立児童館条例の一部を改正する条例…放課後児童クラブの対象を、小学校3年生までから6年生までに拡大。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意1号	固定資産評価審査委員会の委員の選任に関し同意を求めることについて…村木良悦さん（下町）を再任することに同意。	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願2号	手話言語法制定に関する請願…「手話言語法（仮称）」を早期に制定する要望の意見書を、国へ提出を求める請願。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発委1号	葛巻町議会総会条例の一部を改正する条例…条例中の文言整理などの改正。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発委2号	手話言語法制定に関する意見書の提出について…請願2号の採択を踏まえて、その趣旨に沿った意見書を国などに提出。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※ ○は原案に賛成。
※ 議長は採決に加わりません。

全国・岩手県町村議会議長会表彰

4 議員が受賞

全国町村議会議長会と岩手県町村議会議長会から4人の議員が表彰され、3月6日の3月定例会議本会議に先立ち、中崎議長から表彰状の伝達が行なわれました。この表彰は、議会運営や地域振興に尽力された功績が認められたもので、議員の受賞内容は次のとおりです。

【全国町村議会議長会表彰】

（在職27年以上）

辰柳 敬一 議員

（在職15年以上）

小谷地 喜代治 議員 姉帯 春治 議員

【岩手県町村議会議長会表彰】

（在職11年以上）

鈴木 満 議員



左から、鈴木議員、辰柳議員、中崎議長、姉帯議員、小谷地議員

地域 議員が 学携 ぶで



久慈市、葛巻町、九戸村の議会議員で構成する「平庭地域市町村議会議員連絡協議会」の研修会が1月19日、グリーンテージで開催されました。

研修会では、NPO法人多摩住民自治研究所研究室長池上洋通氏（写真）を招き「人口減少社会における公共施設のあり方について」と題して講演が行われました。

世界人口の動向や都道府県別の推計人口などの資料を参考に、人口減少問題などについて、時折ユーモアを交えながら問題解決への考えを話しました。地方自治体の公共施設の総点検のあり方については、議員と意見を交えながら説明があり、維持可能な社会を目指して平庭地域が連携していく必要性を力説していました。

今後も、地域の振興発展や特定の課題を解決するため、近隣市町村議会と連携して、先進事例の研修などに取り組んでいきます。

インタビュー

町立葛巻病院内科長

ほんだ ゆうき
本多 勇希 さん (32歳)



連携を大切に地域医療に貢献

Q. 自己PRをどうぞ

4月から葛巻病院の内科長としてお世話になっていきます。3月までは、山形大学医学部附属病院に所属しながら、山形県内や石巻市の病院などに勤務していました。一関市(旧室根村)の出身です。妻、子供2人の4人家族で、下町地区の医師住宅に住んでいます。趣味は釣りです。川・海釣りどちらも好きです。魅力的な川が近くにあるので、釣りを始めることが楽しみです。バトミントンやランニングも好きです。

Q. 葛巻町の印象は

皆さんとても親切で、やさしい

Q. 葛巻病院での役割は

内科医で、循環器が専門です。高血圧や糖尿病などの患者さんが多いので、しっかりと対応しながら新たな診療を提供したいと考えています。特に、病院での連携を密にしながら医療に貢献したいと思っています。また、新病院の建設に向けて、いろいろなアイデアを出しながらお手伝いしたいです。

Q. 皆さんにメッセージを

皆さんから、葛巻のことを教えていただきながら、早くなじんでいきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

表紙 (馬淵川源流太鼓の会ジュニアの皆さん)



馬淵川源流太鼓の会ジュニアの皆さんは、町内の小学生から高校生までの20人で活動をしています。平成7年に結成以来、町内外のイベントやお祝いの席で、力強い太鼓の演奏で盛り上げています。そのほか、太鼓の共演や大会にも参加し、町の宣伝にも貢献しています。

【表紙:練習前の馬淵川源流太鼓の会ジュニアの皆さん】

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

1月	67,000円	(盛岡広域8市町議会議長会設立総会ほか)
2月	14,000円	(森林組合通常総会ほか)
3月	23,000円	(町安全協議会懇談会ほか)

次の定例会議は**7月3日(金)**です。

編集後記

27年が明けたと思っていたら、早いもので4月になりました。

3月は別れがあり、4月はドキドキワクワクと様々な思いを胸に、皆さんはスタートを切ったと思います。

雪に埋もれていた大地にも春の花が咲き始めたように、それぞれの歩みに花が咲きますことを、お祈り申し上げます。

広報常任委員会

委員長 山岸 はる美